



# 手話講座

2回  
連続講座

## はじめの一步

～手話で自分のことを話してみよう！～

日時：第1回…令和4年11月27日（日）10：00～11：30

第2回…令和5年2月26日（日）10：00～11：30（予定）

場所：港北区福祉保健活動拠点 多目的研修室（チラシ裏面に地図あります）

講師：港北区聴覚障害者協会 庄司俊子さん

協力：港北手話サークル 梅の会

対象：①はじめて手話にふれる方、興味のある方（中学生以上）

②第1回と第2回両日ご参加いただける方

※①と②どちらの要件も満たしている方のみお申し込みをお願いいたします。

定員：20名（先着順）

申込方法：電話、メール、FAXにて ※11月4日（金）申込開始

講座名、名前、年代、住所、電話番号をお知らせください。

〆 切：令和4年11月21日（月）17時まで

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては中止とする場合があります。あらかじめご了承ください。

※換気を行い間隔を空けて実施します。

連絡先：港北区社会福祉協議会 担当：渡邊・遠田

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町13-1 吉田ビル206

電話：045-547-2324 Fax：045-531-9561 メール：hokuhoku@kouhoku-shakyo.jp

参加費  
無料



切り取らずそのまま送信してください

### FAX送信用紙（045-531-9561）

講座名	手話講座 はじめの一步 ～手話で自分のことを話してみよう！～
ふりがな	
名前	
年代	代
住所	〒
電話番号	自宅： 携帯：



# 障害者セーフティネット分科会とは…

『障害の有無に関わらず支援を必要としている人が地域で安心して暮らすためのネットワークを作ること』を目的に日々活動しています。

近年は災害時要援護者支援事業の啓発や地域防災拠点訓練のプログラムの提案・協力など支援者からの支援を待つのではなく、地域に向けて分科会としてお伝えできることを様々な形で発信し続けています。

## 火害と私たち

～その時のために伝えたいこと～

このリーフレットは、いつ起こるか分からない大震災などの災害時に備えて、地域防災拠点運営委員会の皆さまをはじめ民生委員さん、私たちのお近くに住んでいるすべての皆さまへ…

伝えたい  
協力したい  
一緒に考えたい

3つのことについて、まとめたものです。

港北区社会福祉協議会  
障がい者セーフティネット分科会 一同

## 「コミュニケーション」のこと

地域防災拠点で、障がいのある方を要入れることになったら…？ その方が、着ち着かない様子で困っていたら…？  
どのように声をかけたらいいのか、このページをぜひ、ヒントとしてください。

### 声をかけるとき(声)

- 正面を向いて ゆっくり呼びかける。
- 短い言葉で宛先に話しかけ、具体的にやさしく声をかける。
- 命令口調は避け、禁止・注意も冷静に心がける。

やさしい声かけがいきなりですが、すべてに通じる内容です！

### 声をかけるとき(身体障がい)

- 視覚障がい 急に身体に触れない。
- 聴覚障がい 急に身体に話しかけ、自分の立場や名前を伝え、丁寧な口調でゆっくり声をかける。

### 大切なこと

- 聴覚障がい ゆっくり丁寧に話しかけ、確認できる用紙があれば、活用する。

中継場所の受付に、筆談対応する備えはありますか？

障がいは人それぞれ違います。嵐や地震の際は、本人や家族から日頃の様子を聞くことが大切です。

↑リーフレットを作成。障害をお持ちの方への声のかけ方や避難所などでの対応の仕方が載っています。



## 会場までのご案内

☆ご注意☆  
会場には駐車場がございません。  
お車でお越しの方は近隣の有料パーキングをご利用ください。  
できるだけ公共の交通機関をお使いになってお越しください。

### アクセスマップ

- 東急東横線大倉山駅下車徒歩7分
- 横浜市営バスまたは東急バス「港北区総合庁舎前」バス停下車徒歩1分

港北区社協 (吉田ビル 2F)  
※1Fがバス

社会福祉法人  
横浜市港北区社会福祉協議会  
〒222-0032  
横浜市港北区大豆戸町13-1  
吉田ビル  
※事務室は吉田ビル206号  
拠点は3Fフロア